

令和6年度 LR+きっず【事業所】放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 3月 12日

事業所名 LR+きっず

職員数10名 回収率 10名 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			活動によってスペースの使い方を工夫している。	活動内容ごとに道具の出し入れを行い、安全に活動ができるように配慮している。
	②	職員の配置数は適切であるか	10				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	1	提示物等は最小限にとどめ、活動に集中しやすい環境にしている。	注意が必要な部分は、職員や利用者、保護者の方にも周知し、危険がないように注意喚起をしていく。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	8	2			月に一回、会議で情報を共有し目標と振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10				年に一回、保護者へ弊社のアンケートをとり、業務改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2	2		今後、第三者評価機関に依頼し、外部評価を実施する予定。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10				月に一回の会議で勉強会を実施し、研修の機会を確保している。
適切 な 支 援	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			当社独自のアセスメントブックを使用している。	今後も改良をしながら、アセスメントブックを使用していく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	2			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10				
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10				

の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	3		・重要なことや気になることは共有できている。 ・空いた時間でミーティングを設けている。	ミーティングを行い、当日の利用者や人数等を確認し、活動内容や注意点を話していく。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	1		できている時と、できていない時がある。利用者帰宅後にミーティングを行い、良かった点や改善すべき点を話し合い共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1		毎日、その日の様子を記録している。	毎日ケース記録を記入し、職員間で共有し改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	2			基本活動を中心に個々に合わせた活動を取り入れ、様々な活動を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）適切に行っているか	10			各学校との連携もとっている	学校から配られたプリントやお知らせと保護者から頂き、送迎の間違いがないようにしている。その他イベントや行事等、職員間で共有し、その日の活動や支援などの工夫を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					医療的ケア児の受け入れを行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	1			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等をしているか	5	3	2		学校卒業の利用者がいる場合は、学校との会議等で共有をしていく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	4			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	2		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	6			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			帰りの際にその日の出来事を保護者に伝えている。	送迎時等の保護者とお会いした時に状況をお伝えし、共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	3			

保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	1			支援内容や取り組みが変更になる時点で必ず説明を行い、同意を頂いている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1			
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	1		毎年、保護者会を実施している。	
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1			その都度、職員には周知している。今後もその体制を崩さず継続していきたい。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10				
	③5	個人情報に十分注意しているか	10			個人ファイルは、鍵付き書庫に保管している。	個人情報同意書や個人情報にかかわるデータ等はサーバーで管理している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1		職員間で共通理解を図って、配慮している。	
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	3	SNS等で発信している。	今後もSNS等で発信できるようにしていきたい。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1		職員会議の際に確認し合っている。	マニュアル等、全職員が見える所に設置し、必要に応じて保護者にも周知している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			年に2回避難訓練を行っている。	年に2回避難訓練を行い、避難経路の確認と非常用具の確認を行っている。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			定期的に職員研修を行っている。	会議にて虐待防止の勉強会を開き、虐待に対する知識と意識を図っている。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	1			
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1		アセスメントの際に保護者に確認を行い対応している。	迅速に対応できるように努めたい。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	2	1	ファイルにまとめ、会議の際に確認している。	今後も職員全体で共有していきたい。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。